

# 山林除染事業に、どう取り組むのか？

## 必要性を十分に説明し、理解を得る



鈴木 隆司 議員

### 山林除染の問題点について？

この事業は除染事業ではない。

鈴木 「ふくしま森林再生事業補助金」による森林再生や山林除染では、その後一定期間、使用や売却の制限がかけられることになる。

①規制の内容と理由について説明を求める。

②放射能被害者である地権者に、使用等の規制がかけられるのはおかしくないか？また、当該補助金を否定した人はどうするのか？

町長 この事業は除染事業ではなく、間伐や下草刈り等で森林の再生を目

未だ指針が定まらぬ旧運動公園用地について？

明確に位置付けし、事業の実施を図る。

鈴木 当用地に、これまで要した調査費・基本計画費、取得費、これまでの元利払金等、昨年度末までに要した総額はいくらか？また、20年もの間「手付かず状態」が続く中、今もなお、「拙速」と答弁を繰り返す町長と民意には大きなズレがある。今後の利活用構想案を伺う。

鈴木 息8,422万3,557円、合計で4億2,111万9,393円となっております。

利活用につきましては、「第6次矢吹町まちづくり総合計画」において明確に位置付けし、事業の実施を図ってまいります。真に町民の利益に繋がる事業となるよう最大限の努力を費やしてまいります。

町長 用地取得費の総額は7億2,016万1,836円です。基本構想策定委託、基本設計委託等で約3千500万円、平成26年度末までの借入金償還状況は、元金3億3,689万5,836円、利

特色ある独自の「まちづくり」について？

地域資源を活用し、まちづくりを進める。

鈴木 現在、東京大学生産技術研究所の協力により、震災後の新たな「まちづくり」に取り組んでいるが、「ほんやりして具体的に見えない」との声がある。江戸時代は「宿場町」、明治、大正にかけては「国の御猟場」、昭和の時代には「陸軍飛行場」といった、他にはない特色を生かすべきでは？

町長 第6次矢吹町まちづくり総合計画では、住民アンケートやワークショップ等のご意見を踏まえ、「日本三大開拓地」を新しいまちづくりのキャッチフレーズに使用することを検討しております。また、中心市街地のまちづくりにおいては、奥州街道の「宿場町」や大正ロマンの館をはじめとした歴史的建造物、矢吹駅の飛行機をイメージしたデザイン等、地域資源を活用することにより、特色あるまちづくりを進めてまいります。



森林再生  
袖ヶ城地区のモデル事業